

平成27年度久米島町職域バレーボール大会

平成27年度久米島町職域バレーボール大会(主催:久米島町体育協会)が11月18日~20日の3日間、比屋定小学校体育館にて開催されました。

初参戦、常連の17チームが参加し、白熱した試合が繰り広げられました。決勝戦では前年度優勝の久米島高校チームが接戦の末、役場ヤングチームを破り、2連覇を果たしました。

MVPに久米島高校チームの平安拓也選手が選ばれました。



▲優勝 久米島高校



▲準優勝 役場ヤング

MVP 平安 拓也 (久米島高校)

第25回職域フットサル大会

第25回久米島町職域フットサル大会(主催:久米島町体育協会)が11月25日、久米島ホテルドームにて開催されました。今大会は高校生2チーム、一般6チームがエントリーし世代間交流を深めながらフットサル競技の技術向上を図りました。

4チームの2ブロックに分かれて予選を行い、上位2チームが決勝トーナメントに進出しました。

準決勝では、接戦の末、TensionBが優勝候補のTensionAに勝利し、久米島高校Aがマキノコーヒーに圧勝する等の試合が見られました。

決勝戦のTensionBと久米島高校Aの対戦は、白熱した試合展開となり、経験豊富なTensionBが4対2で試合を制し、大会3連覇に輝きました。

決勝戦で3得点を獲得したTensionBのアセツプ バシル ラムダニ選手が大会最優秀選手に輝き、敢闘賞には同じくTensionBのゴールキーパーの高安一麻選手が選ばれました。



▲優勝 Tension B



▲準優勝 久米島高校A

最優秀選手賞 アセツプ バシル ラムダニ (Tension B)
敢闘賞 高安 一麻 (Tension B)

教育委員会からのお知らせ

第5回久米島町民俗芸能大会



久米島町民俗芸能保存会主催による「第5回久米島町民俗芸能発表会」が、11月28日、具志川改善センターで開催されました。

節目の5回目を迎える今大会は、字仲村渠の「川平節」や字真謝の「打ち豆節」等、数十年ぶりに復活した民俗芸能をはじめ9演目が披露されました。久米島西中学校の女生徒、字具志川が披露した「木綿花節」は同演目での踊りの違いを見せ、観客を楽しませました。また、芸能交流と5周年を記念した八重山の民俗芸能の招待企

画では、「ゆんた」「とっばら一ま」の八重山の伝統的民謡に酔いしれ、「タイラク・獅子舞」の独特な演舞においては、獅子棒の奇声に歓声上がる等、最後まで大変な盛り上がりを見せました。

民俗芸能功労者表彰式では、字西銘の譜久里廣貞さん、字真謝の平田政文さん、字具志川の喜納昌晃さん、字仲泊の中村昌昭さんの4人が功績を讃えられ、表彰されました。

初心者三線教室閉講式

今年の6月から開催されていた「久米島町初心者三線教室」が全日程を修了し、11月25日(具志川教室)、26日(仲里教室)に閉講式が行われました。

この講座は具志川教室は中村昌成氏、仲里教室は柴野元弘氏が務め、受講生は三線の基礎から重点的に学び、回を重ねるごとに民謡・古典などの歌三線に挑戦してきました。修了証を受け取った受講生は、「今後も三線の練習を続け、歌も習得できるよう頑張りたい」と意気込みを見せました。



やさしい手話教室閉講式



「平成27年度 やさしい手話教室」が10月20日の講座で修了を迎え、閉講式が行われました。今回は13人の方々が、6月の開講から4ヶ月余り全18回の講座を受講し、手話の基礎から簡単な日常会話まで学びました。また、これまでの修了生を対象に、ステップアップ講座として「手話教室-実技・基礎編」を現在開講中です。今後ますますの手話習得を目指します。

【ほたる号運休に関するお知らせ】

町内小学校等を巡回している移動図書館「ほたる号」の現車両が老朽化に伴い、年内をもって運行終了となります。移動図書館の継続については、現在代替車両を調整中で、車両確保が整い次第、各学校等への巡回訪問を再開する予定です。長い間、ほたる号をご利用いただき、ありがとうございました。

お問合せ 教育委員会 ☎985-2287